

One to One



みやぎNPO夢ファンド 平成19年度の助成団体決定!

県内NPOの自主・自律的な活動を促進するために活動資金を助成する『みやぎNPO夢ファンド』。県の拠出金と市民・企業等からの寄附金を原資とするファンド（基金）を、NPO法人せんだい・みやぎNPOセンターとの協働により設置し、運営しています。

NPOがより活動をしやすいような環境整備への「人材育成支援プログラム」、個々のNPOが、継続的・安定的に公益活動を展開するための「ステップアップ支援プログラム」、新規団体立ち上げ・ステップアップを目指す新規事業の支援「スタートアップ支援プログラム」があります。

5月12日(土)、4月に行われた「ステップアップ支援プログラム」を除き、二つのプログラムの公開コンペが「みやぎNPOプラザ」の交流サロンで開催されました。

「人材育成支援プログラム」で見事助成が決定したのは次の2団体です。

保育士6人で構成する子育てグループ『ピンポンパン☆』は、主に楽器演奏や人形劇上演の活動をしています。年々増える他地域からの依頼に答えるために、レクリエーション・インストラクター養成講座を受け、企画のバラエティーを増やし、自分たちのオリジナル作品を作るための助成です。『NPO法人アクアゆめクラブ』は、七ヶ浜町の町民体育館を始め、テニスコート・サッカースタジアム・町民プールなど9つのスポーツ施設の指定管理者であるほか、様々なスポーツ教室を運営しています。職員研修への助成です。

「スタートアップ支援プログラム」は、次の6団体に助成が決定しました。

『仙台筆笥を伝承する会』は、マイクなしでも通る元気な声で、天然の素材を活かした伝統工芸を残すためのイベント開催をアピールし、見事決定。『宮城県発達障害ネットワーク』は、発達障害者の就労に関する情報交換会を開催するための助成です。薬剤師が中心の『NPO法人ふあ

るま・ねっと・みやぎ』は、健康被害やテレビ番組のデータねつ造事件を受けて、保健的食品の実態調査を行い、情報を発信するという事業です。『NPO法人デザインワークス』は、まちづくりNPOと一緒に、期間限定の『まちづくりカフェ』を開設、見本市やトーク・セッションなどのイベントを催します。『みやぎ夢燈花』は、2001年に大阪府池田市で発生した児童殺傷事件を受けて立ち上がった市民活動「いけだ夢燈花」の趣旨に賛同し、二度とこのような事件が起こらないように願うと共に、世界の子どもの平和と安全を願う心を、日本及び世界に発信すること、障害のある青少年の社会参画を推進することを目的に「みやぎ夢燈花2007」を開催します。『NPO法人ワンダーポケット』は「病気の子どもとその家族の支援」をミッションに、遠隔地から入院する子どもと家族に「もうひとつのわが家」の提供として、病児と家族のための滞在施設「ラッコハウス」を開設し、運営・管理を行います。



この助成を受けてどんな活動が展開されるのか、来年1月に行われる活動報告会が期待されます。

みやぎNPO夢ファンドのホームページはこちら

宮城県環境生活部NPO活動促進室
<http://www.pref.miyagi.jp/npo-seisyou/fund.htm>

みやぎNPO夢ファンド運用委員会事務局
NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター
<http://www.minmin.org/fund/miyagi/index.htm>



みやぎNPOプラザで 図書委託販売始めました。

4月から、かねてからの念願であった図書の委託販売を始めることになりました。みやぎNPOプラザ交流サロンに図書販売コーナーを設置。そこで、宮城県を拠点に活動するNPOが発行する図書を販売します。宮城県内のNPO活動も進み、団体の活動をまとめた報告書、活動への理解促進のための書籍、市民が活用できる情報が詰まった図書など作成し、販売する団体が多くなってきました。ただ、販売の場を確保することに苦慮する団体が多い現状があります。みやぎNPOプラザの図書委託販売は、販売の場を提供して広く市民に活動を紹介するとともに、NPOの情報発信や活動の促進を目指す、今年度の一押し事業なのです。

この事業が始まってから、各方面から続々と販売のお問合せをいただき、5月末までに2冊の販売を決定しました。販売第1号となったのは、NPO法人蕪栗ぬまっこくらぶが発行する『翼の折れたマルティス』（戸島潤著）。シベリアで生まれ、越冬のために宮城の地を目指すマガンのマルティスが、厳しい自然や次々に襲いかかる敵と戦いながら成長する姿を描いた物語です。人間と同じように家族をつくり、仲間と助け合って生きるマガンの物語を通じて、「命の大切さ」「人間が動物との共生のためにできること」を考えさせられる1冊です。第2号は、泉区福祉ガイドブック作成委員会が発行する『泉区福祉ガイドブック こまったときの便利帳』。



高齢者、障害児、児童の福祉施策や身近な地域福祉の情報、市民活動団体の情報などが網羅されている1冊。まさに困った時、迷った時に解決の糸口となる情報が満載された便利帳です。

NPOの想いがギュッと詰まった、読みごたえのある2冊。ぜひ手にとって読んでいただきたい2冊です。

さて、販売申込から設置までの流れを紹介します。図書を販売するためには、まず見本1冊と申込書、団体概要シート、そして団体の規約や定款などをみやぎNPOプラザに持参か送付いただき、販売可能な図書かどうか確認します。販売が可能となった場合は、販売決定のお知らせと覚書をプラザから送付。覚書を交わした後に、図書販売コーナーで設置販売になります。ちなみに、販売図書は1団体2冊まで。プラザで販売する図書は20種類を上限としています。

販売についての詳細や申込用紙は窓口で配布しているほか、みやぎNPO情報ネットからダウンロードが可能。また、販売書籍の情報は、みやぎNPOプラザや、みやぎNPO情報ネットなどで広く紹介していく予定です。

図書の販売を検討しているNPOの皆さん、また、NPOが発行する図書を読みたい皆さん。みやぎNPOプラザが市民とNPOの発行図書をつなぐお手伝いをします。ぜひみやぎNPOプラザの図書委託販売をご活用ください。

みやぎNPOプラザで出来ること.....

みやぎNPOプラザ

【指定管理者:NPO法人杜の伝言板ゆるる】

みやぎNPOプラザでは、NPO活動の支援を目的に、さまざまな情報の受発信と場所の提供、出会いや学びの機会づくりに取り組んでいます!

- パソコン(無料)
- 印刷機(1製版100円、5,000枚まで。紙は持込)
- コピー機(白黒1枚10円、カラー1枚50円)
- ロッカー(大:月500円、小:月300円)※登録要
- レターケース(無料)※登録要
- 事務ブース・短期ショップ・常設ショップ
- 貸室(定員18名~42名まで、4室)

TEL : 022-256-0505
FAX : 022-256-0533
E-mail : npo@miyagi-npo.gr.jp
URL : <http://www.miyagi-npo.gr.jp>

宮城県内の NPO支援施設

宮城県内には、市民活動に奮闘する皆様を応援する施設が8カ所あります。どんなことが出来るか、ご紹介します。

仙台市民活動サポートセンター 【指定管理者:NPO法人せんだいみやぎNPOセンター】

- パソコン利用可能
(インターネット接続スペースもあり)
- 印刷機・コピー機利用可能
- ロッカー・レターケース
- 事務ブース
- 貸室

TEL : 022-212-3010
FAX : 022-268-4042
<http://www.sapo-sen.jp>



「NPO法人の解散について」

NPO法人にとって、「解散」という話はできれば避けて行きたいところですが、ここの所考えなければならぬ事態が増えてきています。そこで今回は、実際に解散に至った団体の話を紹介することで、そうなる前に団体の運営を再度見直していただきたい一方、今まさに直面している団体に対してその手続きの概要をお伝えするものです。

ある団体の解散 元代表者の話から

仕事を通じて知り合った仲間と、前身となる団体を発足し、代表として活動を始めた。活動は、たびたびテレビのニュースや新聞でも報道され、話題になった。その後、任意団体からNPO法人になり、引き続き自分が理事長に。団体は、すぐに行政から仕事を任せられ、活動は設立当初から順風満帆にいった。

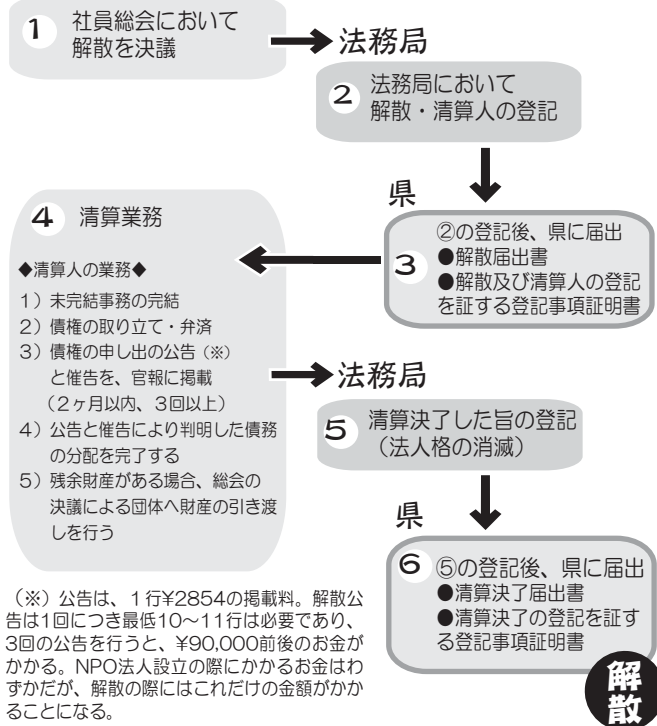
ところが一つの仕事が終わったあと、副理事長A氏と全く連絡が取れなくなった。その頃からA氏の悪い評判を聞く。借金、セクハラなど、被害を被った人がたくさんいると知り、活動をやめようと考えた。とあるイベントで偶然彼の名を見つけたので手紙を送り、決別宣言をした。

その後、A氏が勝手に法人代表として活動を行うことになった。そして「自分は任期満了になって団体と関わりが切れた」と思っていた。しかし実際は県に役員の変更はしておらず、法務局の登記も変更されておらず、自分は理事長のままだったことに気付く。そこで県NPO活動促進室に相談したところ、全理事の任期も切れていることから仮理事申請をして総会を開き、新理事と代表を決議し、その新体制の下、解散の決議に至った。

今考えると、最初から活動がうまく行きすぎたのがよくなかったのではないと思う。A氏は仕事ができる人で、自分としてはその点は認めていた。しかし慢心したのか気持ちが悪い方向に向き、目的を見失ってしまったことが残念だ。解散原因を作った彼に対し、「あんちきしょう」という気持ちは正直あるが、今は満足している。結果的に解散という形になってしまったが、自分は活動を通してたくさんの人々と会え、仕事だけでは見えないものが見えるようになって、一回り大きくなったのではないと思う。

これからNPO法人の設立を考えている人に対しては、いいかげんな気持ちで作ってはいけないと言いたい。NPOといえども、会社と同じ「組織」であることは変わらない。本当に信頼できる人間を集めて、活動するべきだ。

解散手続きの流れ ※総会で解散を決める場合



宮城県内のNPO支援施設

石巻市NPO支援オフィス

【指定管理者:NPO法人いしのまきNPOセンター】

- パソコン利用可能
- 印刷機・コピー機・紙折機・裁断機
- ロッカー(登録団体)
- レターケース
- 貸室

TEL/FAX : 0225-23-3641
E-mail : nposhien@pluto.plala.or.jp
http://www.ishinomaki-npo.jp

大崎市市民活動支援センター

【指定管理者:NPO法人宮城マネジメント協会】

- 印刷機・コピー機利用可能
- ロッカー・レターケース・事務ブース
- 貸室…大会議室・定員70名
小会議室・定員30名

TEL : 0229-22-2915
FAX : 0229-22-9955
E-mail : npo@bz01.plala.or.jp
http://www.smile-up.com/osaki/

白石市民活動支援センター

【運営:白石市民活動フォーラム】

- パソコン
- 印刷機・コピー機・紙折機・裁断機
- ロッカー(会員のみ無料貸出)
- 貸室(3室あり。会員無料、一般有料)

TEL : 0224-22-6880
FAX : 0224-22-6881

気仙沼市市民活動支援センター

【運営:気仙沼市】

- パソコン利用可能
- 印刷機・コピー機
- ロッカー(有料)・メールボックス(有料)

TEL : 0226-22-6600(内337)
FAX : 0226-24-8605
E-mail : k-npo@k-macs.ne.jp
http://www.k-macs.ne.jp/~k-npo

塩竈市市民活動推進室

【運営:塩竈市】

- パソコン
- 印刷機
- ロッカー・メールボックス
- 少人数専用のミーティングスペースあり

TEL : 022-361-1773
FAX : 022-361-1782
E-mail : siminkatudo@city.shiogama.miyagi.jp

名取市市民活動支援センター

【運営:名取市】

- パソコン利用可能
- 印刷機・コピー機
- ロッカー
- 貸し事務室(6室、有料)
- 貸室(会議室2室、定員30名のホール)

TEL : 022-382-0829
FAX : 022-382-0841

みやぎNPOプラザ主催事業 6月・7月

人生のキャリアを活かす! ボランティア 情報サロン

第二の人生をいきいき送るために、ボランティア活動を始めてみませんか?
現在活動を行っている、様々なボランティア経験者のお話を聞く事が出来ます!

お茶を飲みながら、ボランティア体験談を聞いてみましょう♪

- 日 時：6月23日(土) 14:00～16:00
- 会 場：みやぎNPOプラザ 交流サロン
- 参加費：300円 (お茶菓子代)

[プログラム]

- ◆参加団体の活動紹介…ゆうあんどあい・山田愛子さん
ボランティア体験談
- ◆ティータイム…自由に各団体の情報を収集しましょう!

[参加団体]

宮城県国際交流協会、ACT53仙台
ゆうあんどあい、ソキウスせんだい、社の伝言板ゆるる

※7月の開催は、7月21日(土) 14:00～16:00 です

[共通事項]

- 会場：みやぎNPOプラザ
- 申込：要予約。所属団体名・参加者氏名・連絡先
電話番号・FAX番号・質問事項等をご記入
の上、FAX・メール・電話にて。
- 主催：宮城県(みやぎNPOプラザ)
- 企画・実施：特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

問合せ・申込

みやぎNPOプラザ

〒983-0851 宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡5
TEL:022-256-0505 FAX:022-256-0533
e-mail:npo@miyagi-npo.gr.jp

マネジメント講座

NPOのスタッフのための 接遇マナー講座

- 日 時：6月27日 14:00～16:00
- 講 師：宮澤 幸子さん
ぐっどもーにんぐ社長
(社員教育の企画・運営・実施)
- 対 象：施設スタッフなど、人と接する
機会の多い方・また興味のある方
- 定 員：20名 (先着順)
- 参加費：700円 (資料代)
- 持ち物：筆記用具

会計講座

NPOのための会計初級講座 毎日の会計処理

～帳簿のつけ方と領収書などの整理～

- 日 時：7月18日(水) 13:30～16:30
- 講 師：平野 由紀子さん (税理士)
- 対 象：NPOや市民活動団体の会計担当など
- 定 員：15名 (先着順)
- 参加費：1,000円 (資料代)

NPOのための無料相談

- 労務相談
6月21日(木) 13:00～16:00
7月19日(木) 13:00～16:00 ※予定
- 会計・税務相談
6月29日(金) 13:00～16:00
7月27日(金) 13:00～16:00 ※予定
- 法人設立・運営相談
毎週水曜日
※定員：各3団体(1団体1時間程度) 要予約

新規のNPO法人認証団体 (平成19年4月11日～平成19年5月末日まで)

団体名	所在地	活動内容
楽遊ネットワーク宮城	仙台市青葉区	国内外観光地の歴史等に関する講演会・学習会、国内外観光旅行の仕方の提案及び随行等
オリザ・ネット	仙台市青葉区	食育の推進、農産物生産者と消費者間の情報提供、安全安心な農産物の消費拡大と国民の健康増進に寄与する
移動サービスネットワークみやぎ	仙台市青葉区	移動サービスの向上と問題解決を図り、「誰でも、いつでも、どこへでも」移動できる社会の実現
natural science	仙台市青葉区	「体験型自然科学の教室」、「サイエンスカフェ」、「週末研究」に関わる事業
シニアビジネス支援センター	仙台市宮城野区	離職者に対して教育訓練に関する研修及び各種情報の提供、障害者の就労、生活相談事業等
あおぞら	石巻市	介護保険法に基づく通所介護・介護予防通所介護・訪問介護事業、地域密着型認知症対応型共同生活介護に関する事業等

One
to
One

発行日:2007年 6月 15日
発行:宮城県民間非営利活動プラザ
編集:特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

〒983-0851 宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡5
TEL:022-256-0505 FAX:022-256-0533
e-mail:npo@miyagi-npo.gr.jp
URL:http://www.miyagi-npo.gr.jp

2007
JUNE
vol.38

「One to One」は、県内各地でのさまざまなNPO活動により、ひととひとが信頼でつながって、よりよい市民社会が形成されるよう願いを込めたニュースレターです。